

令和4年度  
天橋立観光周遊ストーリー  
WEBサイト更新業務  
業務完了報告書

2022年7月

株式会社ラポーナ

## 【1】業務内容

- ① 寺社関係者からの意見を踏まえ、テキスト及び画像の修正を実施した。
- ② CMS（Contents Management System）システムの操作マニュアルの作成した。また操作マニュアルの内容についての説明会を宮津市観光戦略推進チームの参加者に対してオンラインで実施した。

## 【2】実施内容

### ① テキスト及び画像の修正

〔修正前〕



〔修正後〕



〔修正前〕

## ROUTE MAP

お参り前に知っておきたい「龍めぐり」の参拝順路。  
 このルートマップでは、龍伝説の残る”龍の地”天橋立で、  
 龍のご利益をしっかりと受けとっていただくための参拝順路を紹介しています。

神社で鳥居をくぐってから本殿へ向かうように、天橋立も全体が境内のように見立てられ、  
 スタート地点であるビューランドからゴール地点成相寺を目指して参拝します。  
 ぜひ、開運招福・招財進宝をお祈りください。



〔修正後〕

## ROUTE MAP

天橋立観光の前に知っておきたい「龍めぐり」の巡礼コース。  
 数々の龍伝説が残る天橋立で龍神様のご利益を  
 しっかりと受け取っていただくためのモデルコースを紹介します。


例えるなら、神社で鳥居をくぐってから本殿に向かうように、天橋立全体を広大な  
 境内のように見立て、スタート地点である天橋立ビューランドから、ゴールの成相寺  
 を目指して龍神様にご縁のあるパワースポットを巡礼します。

龍めぐりの道のりは徒歩、バス、ケーブルカーなどを選択できます。  
 ぜひ楽しんでお参りください。

〔修正前〕

### 天橋立ビューランド


天橋立全景（智恩寺、松並木、龍神社、成相寺）を眺める。天に上った龍が宝を授かって降臨したと言われる、最もパワーがあるとされる、「飛龍観」を拝んで、旅の成功を祈る。



〔修正後〕

### 天橋立ビューランド(飛龍観)


天に上った龍が如意宝珠を授かって飛翔する姿と言われる「飛龍観」でお馴染みのスポットです。文珠山山上にあり、天橋立全景（智恩寺、松並木、龍神社、成相寺）を南側から一望できます。パワーあふれる絶景を拝んでから巡礼のスタートを切りましょう。



〔修正前〕

### 智恩寺（ちおんじ）

ご本尊の文殊菩薩を拝む。文殊菩薩は、その昔、悪い龍を改心させた。その龍は、人々を守護する良い龍神様となった。文殊菩薩は、智慧の神様。クリエイティブなアイデアを得て、これまでの自分を振り返り、今後の方向性を考える。



〔修正後〕

### 智恩寺（ちおんじ）


御本尊の文殊菩薩が悪龍を改心させたという九世戸縁起が伝わります。「三人寄れば文殊の智慧」ということわざにある文殊とは、知恵を司る文殊菩薩のことを意味します。ここ智恩寺は文殊菩薩が祀られる日本三大文殊のうちの 하나가所です。クリエイティブなアイデアを得るきっかけになるかもしれません。



〔修正前〕

**天橋立神社** ×


八大龍王がお祀りされる天橋立神社は、松並木にひっそりと佇む情緒溢れる神社です。周りを海に囲まれる立地にもかかわらず塩分を含まない真水が湧いており、参拝の際の手水として利用されています。『礪清水』という御神水として有名で、日本100名水に数えられています。




〔修正後〕

**天橋立神社** ×


松並木にひっそりとたたずむ情緒溢れる天橋立神社には八大龍王が奉られています。地元では九世戸縁起の善龍と同神という説もあります。周りを海に囲まれる立地にもかかわらず塩分を含まない『礪清水』という不思議な御神水が湧いており、日本の100名水にも数えられます。参拝の際の手水としての利用も可能です。



〔修正前〕

**松並木** ×

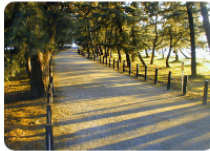
海を渡る参詣道。その昔、多くの参詣者が歩いた神聖な道を通ることで、自分の願い事を具現化する。




〔修正後〕

**松並木** ×


日本の道100選や名松100選にも選ばれている天橋立の松並木は、古来から多くの参詣者が歩いた「海の参道」として知られています。5000本に及ぶ青い松並木と白い砂「白砂青松（はくさせいしょう）」が約3.6km続き、自転車や徒歩での通行が可能です。日本三景の一つに数えられる天橋立といえば、山の上から眺める景色が有名ですが、心地よい海風に吹かれながら松並木を散策するのもおすすめです。



〔修正前〕

**元伊勢籠(この)神社** ×


ご本尊様はどんな願い事も叶えるパワーを備えた、豊受大神様。「今の自分はこうなりたい」という誓いを立て、その覚悟をお誓いする。正龍殿には、上り龍、下り龍のレリーフ。徳を積むまでの若い龍（上り龍）に自分を重ねるもよし、天から宝をもらって成熟した龍（下り龍）に将来の自分を想像するもよし。滞った運気を巡らせるといふご利益も。むすひ参り（新月・満月参り）には特に運気が上がるとされる。




〔修正後〕

**元伊勢籠（もといせこの）神社** ×

彦火明命（ひこほあかりのみこと）を御祭神とし、本殿は伊勢神宮と同じ五色の座玉（すえだま）を持つ高い社格の神社です。伊勢神宮の神々はこの地から移られたといわれています。参拝時には「自分はこうありたい」と覚悟を誓います。運気がまわるといふ昇龍と降龍が彫られる青龍殿の扁額が見どころです。新月と満月に参拝する「むすひ詣り」は特に運気が上がるといわれています。



〔修正前〕

**眞名井(まない)神社** ×

元伊勢籠神社の奥宮であり、豊受大神様が祀られている。



本松公園

〔修正後〕

**眞名井(まない)神社** ×

食物を司る神様の豊受大神（とようけおおかみ）が御祭神の眞名井神社は、元伊勢籠神社の奥宮にあたります。境内には天上界の水といわれる「天の眞名井の水（あめのまないのみず）」が湧き出で、約2,500年前からそのままの形で残る磐座（いわくら）を見ることができる神聖な場所です。鳥居をくぐりお参りするまでは言葉を発せず、静かにお参りします。鳥居の脇には狛犬ならぬ狛龍が鎮座しているのも密かな見どころです。




本松公園

〔修正前〕

**傘松(かさまつ)公園** ×


勢いよく天に昇る龍をイメージさせる「昇龍観」を眺める。ここから見える、冠島と杵島には、竜宮があると云。龍神様を遥拝して、願いの成就へ一歩前進。冠島と杵島には、宗像大社や巖島神社の御祭神でもある、海神（市杵嶋姫命（いちきしまひめのみこと））別名弁財天が祀られている。



〔修正後〕

**傘松(かさまつ)公園** ×


傘松公園は、勢いよく天に昇る龍をイメージさせる「昇龍観」を眺める絶景スポットです。ここから見える冠島と杵島には龍宮があると伝わります。園内には冠島・杵島遥拝所が設置され、弁財天として知られる市杵嶋姫命（いちきしまひめのみこと）が奉られています。また、傘松公園は「股のぞき」発祥の地としても有名です。「股のぞき」専用の台が設置され、股の間から見る天橋立は「神様の世界」を垣間見ることができ、開運招福に効果があるという説もあります。ぜひ挑戦してみてください。



〔修正前〕

**成相寺(なりあいじ)** ×


ご本尊は身代わり観音様。自分の代わりに病気や厄を被ることで、願い事の成就を後押ししてくれるとされる。左甚五郎の「真向きの龍」を拜んで、前を向かって進んでいこうという力をもらおう。境内の龍神のタモと呼ばれる、タブの木は龍が天に昇る場所だとされる。願いを天に昇華させよう。境内には、一願一言地藏、病封じの孔雀明王、東洋のキュービッドと言われる愛染明王も。



〔修正後〕

**成相寺(なりあいじ)** ×

日本三景天橋立を望む景勝地にある成相寺は、願い事がかなう（なりあう）お寺として有名です。身代わり観音である御本尊が、自分の代わりに病気や厄を被ることで願い事の成就を後押ししてくれるとされています。境内には京都府指定天然記念物の一つであるタブノキが立っており「龍神の櫛（たぶ）」と呼ばれ、龍が天に昇る場所と伝わります。また、一願一言地藏、病封じの孔雀明王、東洋のキュービッドと言われる愛染明王を拜むことができ、左甚五郎作と伝わる木彫の「真向きの龍」も見どころです。



②CMS（Contents Management System）システムの操作マニュアルの作成 及び 操作マニュアルの内容についての説明会の実施

※CMS（Contents Management System）システム  
ホームページ更新ツール操作マニュアルに関しては別添資料参照

○操作マニュアルの内容についての説明会

日時

令和4年7月21日（水） 16:00～17:00

参加者

宮津市観光戦略推進チームより5名が参加。

内容

ログインの仕方・編集画面までの操作・操作の基本・本文の編集など龍めぐりホームページの更新修正するための操作方法を弊社開発担当者よりマニュアルを用いてオンラインで実施した。

